

2025年2月27日

各位

三井住友信託銀行株式会社

グリーンローンの契約締結について  
(西日本鉄道株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、西日本鉄道株式会社(代表取締役社長執行役員:林田 浩一、以下「西日本鉄道」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)(※1)等が策定した「グリーンローン原則」および環境省が定めた「グリーンローンガイドライン」(以下、総称して「グリーンローン原則等」)に則したシンジケート方式の「グリーンローン」のアレンジャーに就任し、融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

グリーンローンは、国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達する際に用いられる融資です。調達資金の用途がグリーンプロジェクトに限定されるほか、資金の追跡管理や融資実行後のレポートイングを通じ、透明性が確保されるなどの特徴を有しています。

本件は株式会社格付投資情報センター(代表取締役社長:山崎 宏)より、グリーンローン原則等に適合していることについてセカンドオピニオン(※2)を取得しています。

当社では、グリーンローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs 達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指してまいります。

<西日本鉄道について>

西日本鉄道は、「まちに、夢を描こう」という企業メッセージのもと、地域の生活を支える多様な事業を展開しています。日本最大級である自動車部門と天神大牟田線・貝塚線の2線を有する鉄道部門に加え、国際物流事業・都市開発事業・住宅事業などの兼業部門も順調な発展を続けており、海外開発事業も積極的な展開を行っています。

<本件(シンジケートローン)の概要>

契約締結日	2025年2月25日
アレンジャー兼エージェント	三井住友信託銀行
組成金額	100億円
資金用途(グリーンプロジェクト)	福ビル街区建替プロジェクト
貸付人(五十音順)	あいち銀行、鹿児島銀行、北九州銀行、山陰合同銀行、常陽銀行、中国銀行、肥後銀行、広島銀行、みなと銀行、りそな銀行

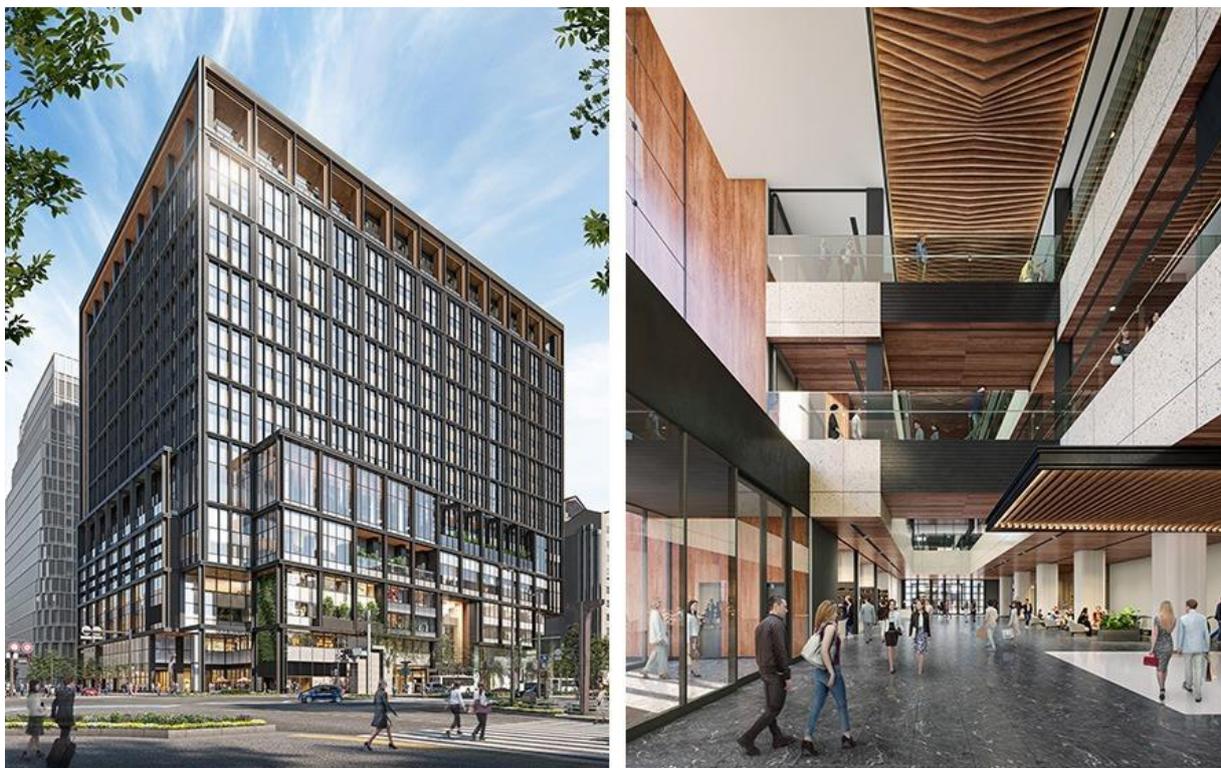
#### <資金使途(グリーンプロジェクト)の概要>

西日本鉄道は、本件により調達した資金を、福ビル街区建替プロジェクトに充当します。当プロジェクトは、“創造交差点 meets different ideas”をコンセプトに、多様性と偶発性に満ち、新たなビジネスや文化を生み出す、オフィス・商業・ホテルなどの大型複合ビルである『ONE FUKUOKA BLDG. (以下「ワンビル」) (※3)』を開発するプロジェクトです。

照明設備や空調設備に高効率な設備機器を導入するほか、ダブルスキンや太陽光追従型ブラインドの導入等で断熱性能を向上し、建物の省エネを実現しており、福岡市のチャレンジ目標である「2040年度温室効果ガス排出量実質ゼロ」や、天神明治通り街づくり協議会の掲げる「都市環境・地球環境に配慮した持続可能な都心部の構築」にも寄与します。

なお、ワンビルの開業日は、2025年4月24日を予定しています。

#### <ONE FUKUOKA BLDG. (福ビル街区建替プロジェクト)>



#### (※1) ローン・マーケット・アソシエーション (LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60ヶ国以上に属する700以上の機関が加盟しています。

#### (※2) グリーンローン原則等への適合についてのセカンドオピニオン

株式会社格付投資情報センターのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

#### (※3) ONE FUKUOKA BLDG. ウェブサイト

<https://onefukuoka-building.jp/>